

合併はどうなっているの？

合併について知り、みんなで一宮の未来を考えましょう！

長生郡市の合併はなくなったと聞きましたがどうなっているんですか？

平成15年～平成16年末まで合併の話し合いが進められていました。この時、新市について多くの事柄が決められていたのですが、茂原の離脱で、一旦合併取り止めになりました。

しかし、昨年(平成18年)になって再度合併の計画が出され、**本年4月より新たに合併のための話し合いが進められています。**
(話し合いは現在も進行中です)

いつ合併するんですか？

合併の期日は、「平成20年4月1日」と細かい事項に先駆けて決定しました。その理由について合併協議会では明確に示されませんでした。

平成20年度中に合併した方が、国から自治体へ与えられる地方交付税の額が多くなると言われている事や(21年3月31日まででも条件は同じです)、市町村長・議会選挙をいくつか控えているというのも理由のようです。合併期日についてのいくつかの対案も提案されましたが、議案として検討されませんでした。

合併すると国から自治体へお金がまわってくるそうですが、どうなるのですか？

国からの特別な**交付金はありません。**

平成17年3月で、合併特例法という法律の期限が切れたからです。現在はそのような制度はありません。

ただし、合併した新しい市への地方交付税についての優遇制度はあります。ところが、これについても、合併新市の中の一宮町の分として考えると、合併しない方が多くの金額が交付される、ということがわかっています。

茂原市は夕張市のような財政再建団体になると言われているそうですが？

茂原市は、財政がとても厳しいということで、週刊誌などで何度か取りざたされています。

確かに**800億円以上の過大な負債**を抱えていて、これを茂原市民1人あたりで割ると、89万円になります。赤ちゃんもふくめた4人家族だと、360万円弱の借金を抱えている、ということになります。

さらにこれ以上の負債があるだろうとの心配も出てきています。

合併するとどうなるんですか？ 生活に関連する事柄は？ 話し合いの様子は？

どのような市になるかはまだ不明です。

長生郡市7市町村(茂原市・一宮町・長生村・睦沢町・白子町・長南町・長柄町)での一体的な合併をするための話し合い(合併協議会)が4月～7月までに7回行われ、新市の計画について話し合われています。

ところが、**細かいサービスは合併してから後で決める**という事が多い為、不明なのです。

一宮町の財政は大丈夫ですか？

一宮町の財政は、比較的健全です。

ただし、今後高齢化により、現在までのような町の予算は組めなくなり、従来のようなやり方では、各種の行政サービスなどを縮小をせざるを得なくなります。

これは、他の市町村でも同様ですので、合併しても事情は変わらないでしょう。

合併協議会の委員は、7市町村の市町村長・議会議員・学識経験者他の44名です。

話し合いの内容は、新市の名称・市庁舎の位置・議員の数・各市町村で異なっている行政サービス・仕組み・その他、住民生活に関するの多数の事項です。

合併しなくてはならないのですか？

合併しなくても自立している小さな町村はたくさんあります。合併するかどうかは取り組み方・考え方の問題です。**合併しても、しなくても、これからは行政サービスが低下し、住民生活が大変なのは全く変わりません。条件は全く同じ、と見て良いでしょう。本日の講演を参考に、町の未来はみんなで考え、決めませんか。**

(文責： 馬淵昌也、 藤乗一由)